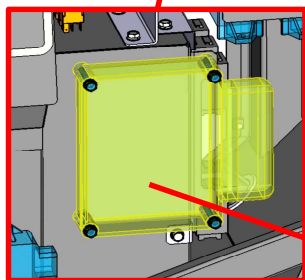


改善箇所説明図

①作業灯



②後退灯



※制御ユニット

※は対策部位を示す

不具合内容:

①刈取脱穀作業車の制御ユニットにおいて、設計検討が不十分であったため、刈取作業中にグレンタンク（収穫した作物を保管する部位）のもみが満杯になった際、前面ガラス上面に備える作業灯が点滅する。そのため、当該作業灯は点滅灯火に該当することから保安基準に適合しない。

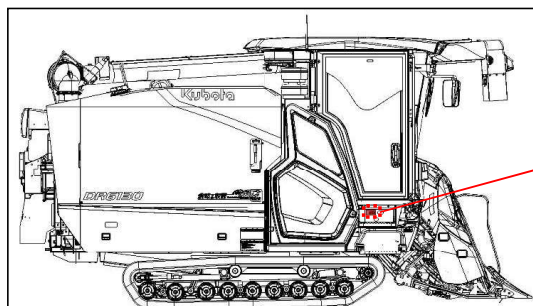
②自動運転での刈取機能を有する刈取脱穀作業車の制御ユニットにおいて、設計検討が不十分であったため、自動運転作業時、周囲への注意喚起として後進を開始する3秒以上前に後退灯が点灯する。そのため、当該後退灯は車両が前進中に自動で点灯することから保安基準に適合しない。

改善の内容:

全車両、制御ユニットのプログラムを対策プログラムに書き換える。

改善後の識別:

下図の部位、機種銘板内に白色マーキングを実施する。



白色マーキング

農業機械の種類	コンバイン（自脱型）
型 式 名	クボタ
販 売 型 式 名	
区 分	
車 両 型 式 名	クボタ
製造(車台)番号	
製 造 会 社	株式会社クボタ